

Vol 16

このメールは、インストロンからのメール配信に許可をいただいている方に送信されています。

Instron® 材料試験アクセサリニュースレター

アプリケーション: 金属試験 – Part 2

(バックナンバーの金属試験アプリケーションのPart 1は、[こちら](#)でご覧頂けます)

伸び計

金属の引張試験では、多くの場合、ひずみを直接測定することが必要とされます。ごく一般的な標点距離や伸びに関しては様々なデバイスを使用することができます。インストロンの2630シリーズクリップオン伸び計は、片手で扱うことができます。標点距離を自動で設定できる、測定範囲が短いといった特徴から、金属試験には理想的です。

[W-E402](#) シリーズクリップオンアベレーシング伸び計は、試験片の両面で同時に測定するため、曲げエラーは最小になります。

[2665](#) 自動アベレーシング伸び計は、標点距離をソフトウェアで指定でき、また、試験開始時および終了時に接触アームを自動的に開閉できるので、優れた生産性と使いやすさを提供します。疲労試験には、極めて優れた動的性能を持つ伸び計が必要となります。[2620](#) シリーズクリップオン伸び計は、小型軽量で高い共振周波数を持っているので、ひずみ制御で実行する試験などを含め、疲労試験に最適です。[2670](#) シリーズき裂開口変位(COD)計は、破壊力学の試験に適しており、様々な測定範囲、標点距離、および温度範囲でご使用いただけます。

環境試験

高温での金属試験は、プルロッドや高温伸び計と、インストロンの[3117](#) シリーズや[SF-16](#) シリーズ加熱炉システムを使用して実施できます。また、インストロンは、高温での金属試験向けに、数多くのカスタムシステムも生産してきました。

さらに、[2736](#) や [2732](#) などのグリップを含め、高温での試験用に設計された様々なグリップおよび治具もございます。



お問合せ

営業推進チーム
TEL: 044-853-8530

[オンライン問合せ](#)

関連資料

- [ニュースレターのバックナンバー](#)



[アクセサリカタログの第3版\(英語版\)のお申し込み](#)

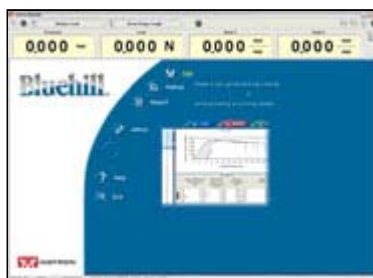
新製品情報

**WaveMatrix
ソフトウェア**
直観的で分かりやすい操作性を提供し、あらゆる動的試験を簡単にする最新ソフトウェアです。
>> 詳しくは [こちら](#)



ソフトウェア

繊維の静的試験には、[Bluehill®ソフトウェア](#)が適しています。動的疲労試験は、油圧サーボ試験機用のアプリケーション [FastTrack™](#) ソフトウェアを使用して実行できます。



[アクセサリ](#)に関するお問合せ

弊社ウェブサイトの[オンラインお問合せフォーム](#)をご利用いただくか、営業推進チーム (TEL: 044-853-8530) までお問合せください。



インストロンジャパン カンパニイリミテッド
〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平1-8-9
TEL: 044-853-8520